

第 19 回西日本スプリングレガッタ

第 23 回中四国学生ヨット新人戦大会

主催団体	NPO 法人岡山県セーリング連盟
大会期日	令和 6 年 3 月 9 日(土)～10 日(日)
開催地	岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓ヨットハーバー
競技種目	国際 470 級、国際スナイプ級、国際 FJ 級、国際 420 級、シーホッパー級、シーホッパー級 SR、ILCA7 級、ILCA6 級
運営	岡山大学ヨット部

帆走指示書 (SI)

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、RRS 60.1(a)を変更している。

[SP]は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することができることを意味する。これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。標準ペナルティーを課された艇の得点略語は「STP」である。レース委員会はこれらの違反に抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。これは、RRS63.1、RRS 付則 A5 および A10 を変更している。

1 規則

- 1.1 本大会には『セーリング競技規則』（以下、RRS とする）に定義された規則が適用される。
- 1.2 各クラス規則のセール番号及び艇体番号の同一性に関する条項並びに個人会員登録（艇及びセール登録は除く）に関する条項は適用しない。
- 1.3 RRS 付則 T を適用する。
- 1.4 RRS40.2(b)により RRS40.1 を適用する。

2 帆走指示書の変更

- 2.1 SI の変更は、それを発行する当日の各クラスの予告信号の 60 分前までに公式掲示板に掲示する。ただし、レース日程の変更はそれが発行する前日の 18:00 までに掲示される。
- 2.2 海上で SI を変更する場合は、レース委員会の運営船で音響信号 1 声とともに L 旗を揚げ、口頭で変更を伝える。変更が聞こえた競技者は手を振ってこたえること。

3 選手とのコミュニケーション

- 3.1 競技者への通告は、大会 LINE オープンチャット(以下「オープンチャット」という)を通して行う。

SI 内の公式掲示板とは、オープンチャットおよびオープンチャットにて示すリンク先 WEB ページのことを意味している。
- 3.2 レース委員会の受付は、牛窓ヨットハーバーの研修棟に位置する。
- 3.3 [NP][DP] 最初の予告信号からその日の最終レースまで緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータを受信してはならない。
- 3.4 [NP][DP] 選手及び支援者は、SI19 の場合を除いて、オープンチャットに書き込みをしてはならない。

4 行動規範

- 4.1 [DP] 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

5 陸上で発せられる信号

- 5.1 陸上で発せられる信号は、研修棟に設置された信号柱に掲揚される。
- 5.2 [NP][DP] D 旗が音響信号 1 声とともに掲揚された場合、「出艇を許可する」ことを意味する。艇は、この信号が発せられるまで、ハーバーを離れてはならない。予告信号は、D 旗掲揚後 20 分以降に発する。

また、クラス旗の上にD旗が掲揚された場合は、そのクラスのみに適用される。

5.3 SI6に示された個別レースに対して、AP旗は掲揚されない。

予告信号予定時刻の20分前までにD旗が掲揚されない場合、そのレースのスタートは時間に定めなく延期されている。

6 日程

6.1 レース日程は以下のとおりとする。

3月8日（金）

15:00～16:00 登録受付

3月9日（土）

8:00～ 9:00 登録受付

9:00～ 9:30 開会式・ブリーフィング

10:25～ 最初のクラスの予告信号

3月10日（日）

8:30～ ブリーフィング

9:25～ 最初のクラスの予告信号

16:00～ 表彰式・閉会式

6.2 本大会は各種目7レースを予定し、1日に行うレース数は各種目最大4レースとする。

6.3 最初に、国際470級がスタートし、その後に国際スナイプ級がスタートする。それ以外のクラスは、その後同時にスタートしてレースを行うことを基本とする。ただし、スタート順は変更する場合がある。

6.4 引き続き行われるレースの予告信号は、前のレースが終了した後、任意の時刻に発せられる。

6.5 大会最終日には、14:00より後に予告信号を発しない。

6.6 天候・その他の事情によりレース日程はレース委員会の裁量で変更されることがある。

7 クラス旗

7.1 それぞれのクラス旗は、以下のとおりとする。

種目	クラス旗
国際 470 級	470 級の記章を記した白色旗
国際スナイプ級	F 旗
国際 420 級 国際 FJ 級 シーホッパー級 シーホッパー級 SR ILCA 7 ILCA 6	シーホッパー級 SR の記章を記した白色旗

8 レース・エリア

8.1 レース・エリアは、別途図①のとおり。

9 コース

9.1 別途図②の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

9.2 予告信号以前にレース委員会の信号船に、最初のレグのおおよそのコンパス方位と各クラスのコースを掲示する。

10 マーク

10.1 マーク 1、2、2S、2P、3、3S、3P、4、4S、4P は黄色の円筒形ブイとする。

- 10.2 スタート・マークは、スタート・ラインのスターボードの端にあるレース委員会船とポートの端にある黄色の棒状ブイである。
- 10.3 フィニッシュ・マークは、フィニッシュ・ラインのスターボード端にある黄色の棒状ブイとポートの端にあるフィニッシュ船である。
- 10.4 SI 12 に規定される新しいマークは、赤色の三角錐形ブイである。その後、再び新しいマークに置き換える場合は、元のマークを使用する。

11 スタート

- 11.1 スタートは、RRS26 に基づいて行う。
- 11.2 スタート・ラインは、スターボードの端にあるレース委員会信号船上のオレンジ旗を掲揚している紅白ポールと、ポートの端の黄色の棒状ブイのコース側の間とする。
- 11.3 [DP][NP] 予告信号が発せられていない艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・ラインからおおむね 50m 以内の範囲及びコースサイドから離れ、すでに予告信号が発せられたクラス艇を回避しなければならない。
- 11.4 スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった (DNS)」と記録される。これは付則 A 5.1 と A 5.2 を変更している。
- 11.5 ゼネラル・リコールの際、艇に知らせるためレース委員会信号船以外のレース委員会船にも第一代表旗を掲げる場合がある。ただし、当該レースのレース委員会が行う第一代表旗の掲揚・降下については、RRS レース信号「予告信号は効果の 1 分後に発する」の意味は持たないものとし、また音響信号の無声も無視されるものとする。
- 11.6 RRS 30.4 「黒色旗規則」が適用されたレースにおいて、ゼネラル・リコール信号が発せられた場合、またはレースがスタートした後中止になった場合には、黒色旗規則に違反した艇のエントリーナンバーをレース委員会の信号船に掲示する。これは、RRS 30.4 を変更している。

12 コースの次のレグの変更

- 12.1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

13 フィニッシュ

- 13.1 フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にあるフィニッシュ船上の青色の旗を掲げたポールと、ポートの端の黄色の棒状ブイのコース側の間とする。

14 ペナルティー方式

- 14.1 RRS 付則 P を適用する。

- 14.2 付則 P の文中の「セール番号」は、「セール番号またはエントリーナンバー」と置き換える。これは、RRS 付則 P.1 を変更している。

- 14.3 付則 P 2.2、P 2.3 および P 2.4 を次の通りに変更する。

P2.2 2 回目以降のペナルティー

レガッタ中に 2 回目以降のペナルティーを受けた場合の艇のペナルティーは、規則 44.2 に基づく「2 回転ペナルティー」でなければならない。ペナルティーを履行しない場合にはその艇は審問なしに失格とされなければならない、その得点は除外できない。

P2.3 削除

P2.4 削除

- 14.4 RRS 付則 P に基づき RRS 42 違反に対するペナルティーを課された艇のリストは公式掲示板に掲示される。

- 14.5 RRS 付則 T に基づく「レース後ペナルティー」を履行した艇は、得点略語「PRP」を用いて記録される。これは、RRS 付則 A10 を変更している。

15 タイム・リミットとターゲット・タイム

- 15.1 マーク 1 のタイム・リミットとターゲット・タイムは以下のとおりである。

マーク 1 の タイム・リミット	レース・ タイム・リミット	フィニッシュ・ ウィンドウ	ターゲット・タイ ム
20 分	50 分	15 分	40 分

- 15.2** マーク1のタイム・リミット内に1艇も最初のマークを通過しなかった場合、レースは中止される。
- 15.3** フィニッシュ・ウィンドウは、RRS30.3およびRRS30.4に違反せずスタートし、コースを帆走した最初の艇がフィニッシュした後、他艇がフィニッシュするまでの時間である。
- フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった (DNF)」と記録される。これは、RRS 35、A 5.1、A 5.2、を変更している。
- 15.4** ターゲット・タイムどおりとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a) を変更している。

16 審問要求

- 16.1** それぞれのクラスに対して、抗議締切時刻は、そのクラスのその日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースは行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から60分とする。時刻は公式掲示板に掲示される。
- 16.2** 抗議および救済の要求は適切な締切時間以内にオンラインフォームより提出しなければならない。WEBフォームのURLは大会LINEオープンチャットにて通知される。
- ただし、WEBフォームで提出することが困難な場合には、ヨットハーバーの研修棟前の受付で入手可能な審問要求書に記入し、受付に持参して提出することができる。
- 16.3** レース・エリアで関与したか、または目撃したケースに関して抗議しようとする艇はそのレースをフィニッシュした後、直ちにフィニッシュ・ライン付近に位置するレース委員会船かレース委員会の信号船に抗議の意思を示さなければならない。これは、RRS 61 を変更している。
- 16.4** 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻30分以内までに通告が公式掲示板に掲示される。
- 16.5** RRS 66に基づく審問の再開は、判決を通告された日の翌日の8:30までの間に限り求めることができる。ただし、最終日に行われたレースについては、判決を通告されてから、15分以内に提出されなければならない。

- 16.6 各クラス規則の違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会の裁量により失格より軽減することができる。

17 得点

- 17.1 本大会は、1 レースの完了をもって成立とする。

- 17.2 艇のシリーズの得点は、レースの得点の合計とする。

- 17.3 (a)完了したレースが 3 レース以下の場合、艇の大会における得点は、レースの合計得点とする。

(b)完了したレースが 4 レース以上の場合、艇の大会における得点は、最も悪い得点を除外したレースの合計得点とする。これはクラスごとおよび大会ごと団体戦の合計得点を計算する際にも適用される。

- 17.4 総合得点（国際 470 級と国際スナイプ級に出場した大学のみ）は、6 艇の合計得点とする。ただし成立したレース数が 4 レース以上のクラスは SI 17.3(b)を適用した上で計算を行う。

- 17.5 団体総合の順位は、国際 470 級と国際スナイプ級の団体戦に参加した大学のうち、両クラスの合計得点が少ない大学を上位とする。得点がタイとなる場合、その大学は同順位とし、その次の順位を欠位とする。

- 17.6 各クラスの団体戦で得点がタイとなった場合は、A8.1 および A8.2 の文中の艇を『チーム』と置き換えて適用する。

- 17.7 複数艇種の同時スタートを行うクラスは、1つのクラスとして得点をつけ、その得点を用いて艇種ごとに成績をつける。

- 17.8 各クラスの団体戦における各チームの得点は、団体戦登録している 3 艇の合計得点とする。ただし、成立したレース数が 4 レース以上のクラスは 17.3(b)を適用した上で計算を行う。

18 安全規定

- 18.1 本大会は、出着艇申告、リタイア報告をオープンチャット内の投票機能を用いて行う。

18.2 [SP] 出艇申告

レースに参加しようとする艇の競技者および支援者船の代表者は、その日の最初のレースの予定信号予告時間の 15 分前までにオープンチャット内の投票「出艇申告」から該当項目を記入しなければならない。

また、レースに参加（出艇）しない艇の競技者および支援者船の代表者は、その日の最初のレースの予定信号予告時間の 15 分前までに、投票「リタイア申告」から該当項目を記入しなければならない。

18.3 [SP] 着艇申告

帰着した艇の競技者及び支援者船の代表者は、帰着後速やか（出来るだけ早い機会）に また、その日の最終レース終了後またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分以内に、オープンチャット内の投票「着艇申告」から該当項目を記入しなければならない。

18.4 [SP] 海上でリタイアした艇は、実行可能であればレース・エリアを離れる前にレース委員会艇にその旨を伝えること。また、帰着後速やかに SI18.3 を行い、オープンチャット内の投票「リタイア申告」から該当項目を記入しなければならない。

18.5 [SP] 一度ハーバーに帰着した艇が再度レースに参加しようとする（出艇する）場合、競技者は、SI18.3 の「着艇申告」の投票を取り消し、投票「再出艇申告」から該当項目を記入しなければならない。また、海上にてレース委員会艇にレース参加の意思を伝えなければならない。

18.6 レース委員会またはプロテスト委員会は、危険な状態にあると判断した艇に対してリタイアを勧告または強制救助を行うことがある。これは救済要求の根拠とならない。RRS62.1(a)を変更している。

18.7 [NP][DP] 本大会に参加する艇は、レース委員会が用意するエントリーナンバーのシールをメインセールの上部に貼り付けなければならない。その時、スターボードサイドをポートサイドより高い位置に貼り付けて重ならないようにすること。

エントリーナンバーのシールは受付時にレース委員会より配布する。

19 乗員の交代と装備の交換

19.1 [DP] 乗員の交代の要請は、オープンチャットにて受け付ける。

海上で乗員の交代を行った場合は、レース委員会の運営船に伝えた後、そのクラスの抗議締切時間までに、オープンチャットで要請を行わなければならない。

19.2 [DP] 損傷または紛失した装備の交換は、レース委員会の書面による申請が必要になる。

交換の要請は、最初の妥当な機会（ただしレースの後でも可）に、レース委員会に行わなければならない。

20 装備と計測のチェック

20.1 [DP] 艇または装備は、クラス規則、NoR および SI に適合しているか、いつでも検査されることがある。

21 運営船

21.1 運営船は、それぞれ任務識別のボードを掲げる。

22 支援者船

22.1 「支援者船」とは RRS 定義の「支援者」が乗船している「船舶」を指す。

22.2 [DP] 各チームの支援者船は、大会受付時にレース委員会に登録しなければならない。支援者船は、レース委員会が支給するピンク色のリボンを掲揚しなければならない。

22.3 [DP] 支援者船は、最初にスタートする準備信号から、すべての艇がフィニッシュするまたはリタイアする、もしくはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールまたは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。

23 ごみの処分

23.1 ごみは、レース委員会及びプロテスト委員会の運営船に渡してもよい。

24 賞

24.1 賞を次の通り与える。

個人 賞状 各クラス1位～3位

賞品 各クラス1位～3位

(参加艇数が5艇以下のクラスは、商品は1位のみとする。)

団体 賞状 各クラス1位～3位

団体総合 賞状 1位～3位

※スキッパーが交代した艇は個人の賞から除外する。

25 リスク・ステートメント

25.1 RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。このことに伴い主催団体は、大会前、大会中または大会後と関連して受けた物理的損傷、個人の負傷、新型コロナ感染もしくは死亡に対する責任を否認する。

26 保険

26.1 [NP]各参加艇は、有効な第三者賠償責任保険に加入しなければならない。

別途図① レースエリア



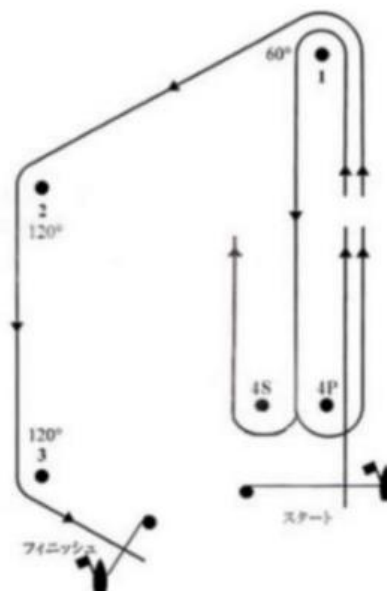
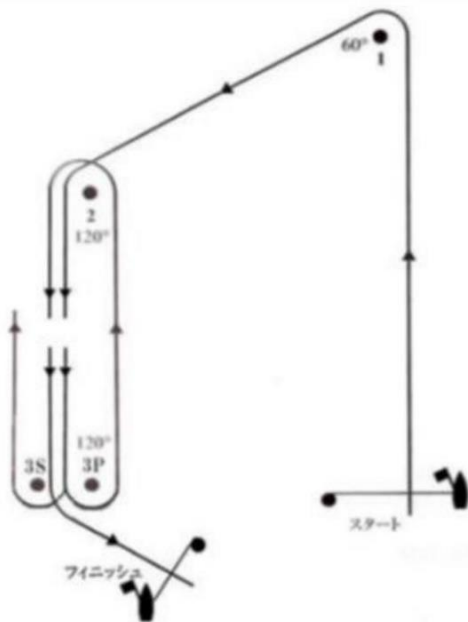
別途図② コース図

コース 1

コース 2

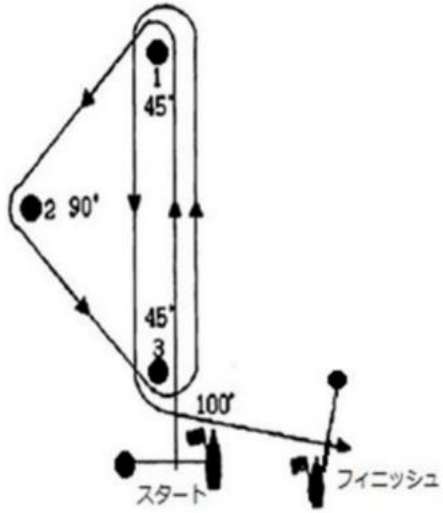
Start → 1 → 2 → 3S or 3P → 2 → 3P → Finish

Start → 1 → 4S or 4P → 1 → 2 → 3 → Finish



コース 3

Start → 1 → 2 → 3 → 1 → 3 → Finish



コース 4

Start → 1 → 2S or 2P → 1 → 2P → Finish

